

はじめに

「思い切って庭造りをして本当に良かったよ～」

「毎日、花に囲まれて幸せです！」

きっと庭造りに成功したのでしょう、そんな声を聞くと、この仕事に携わる者として、本当に嬉しくなってしまう。

そこで！

今、ガーデニングが巷で大流行していますよね、とても良いことだと思います、町並みもきれいになりますし、何より緑に囲まれて生活するのは素晴らしいことだと思います。

しかし、ただある1点を除いては……そのある1点というのは？

「庭・外構工事を簡単に考えている人が多すぎる！」

と、言う事なのです。



今から15年前、私は家業(仲根石工造園 創業60年小牧市指名業者)の造園業を継ぐために職人になる道を選びました。

年間で20件～30件の庭づくり・外構工事をし、年に何度となく庭づくりの相談も聞かせていただきました。

しかし、相談の多くは庭づくり自体の相談ではなく、お庭を造った後に生じた不具合やメンテナンスの方法、あるいは手直しの依頼だったのです。

おかしいと思いませんか？工事をしてから幾年も経っていないのになぜでしょう？

よくよく考えてみれば施工をしたのは私では無いのです、本来なら私が相談に乗るべき事柄ではないはずなのです。

しかし相談者は言います、施工業者にたらい回しにされた挙句、なくなく私の所に相談に来た……と。

そうおっしゃる方は一人や二人ではありません。

これは、嘘みたいな本当の話なのです。

庭造りや外構工事を簡単に考え、家造りのおまけ気分業者に依頼したばかりに、とんだ災難に遭ってしまう。

これは、お客様が悪いわけではありません、全て我々業者の責任なのです。

世の中、ほとんどが毎日一生懸命働いている優秀な業者さんばかりです、しかし、ほんの一握りの業者のために悲しい目に遭う方も実際にいらっしゃるのです。

あなただけではそんな目にあって欲しくありません、このレポートがあなたのお役に立ち、この業界の改善に一石を投じることが出来ればこれほど嬉しいことはありません。

